

日本学術会議 フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会（第1回）  
議事要旨

日 時：平成30年1月31日（水）15:00～17:00

会 場：日本学術会議6-C（1）（2）会議室

出席者：西條委員、高村委員（Skype）、武内委員、小池委員、春山委員、江守委員、大手委員、蟹江委員、河野委員、近藤委員、三枝委員、齊藤委員、杉原委員、谷口委員、豊田委員、中静委員（Skype）、中島委員、花木委員、日置委員、氷見山委員、福士委員、村山委員、安成委員、山形（俊）委員、山本（眞）委員、大竹委員、黒田委員（Skype）、山本（百）委員

事務局：糸川参事官、高橋参事官補佐、漆畑上席学術調査員、大澤専門職付、駒木専門職付

議 題：1) 委員の紹介  
2) 委員会設置の説明  
3) 委員長の選出、副委員長・幹事の指名と承認  
4) 委員会の役割について  
5) **Future Earth** の国内外の動向について  
6) その他

資 料：資料1：フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会  
設置提案書及び設置要綱

資料2：委員名簿

資料3：FE推進・連携委員会の取り組むべき課題（2018年度）（案）

資料4：FEの進めるべき課題群（24期）

資料5：Future Earthに関する国際動向概要

追加資料1：フューチャーアース国内連携分科会設置提案書及び  
委員名簿

追加資料2：持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会  
設置提案書

追加資料3：FE・WCRP合同分科会設置提案書及び委員名簿

追加資料4：World Science Forum2017におけるFE関連セッション企画  
報告

追加資料5：2018千葉大学Future Earthシンポジウム

追加資料6：JpGU2018セッション「地球環境変化研究の新たな統合」  
企画の進捗報告と提案

議 事：

1. 委員の紹介

- ・事務局より委員 38 名のうち出席数 20 名で会議は成立していることが報告された。
- ・席順に委員の自己紹介が行われた。

2. 委員会設置の説明

- ・安成委員より、資料 1 「課題別委員会設置提案書」に基づき委員会設置の説明が行われた。

3. 委員長の選出、副委員長・幹事の指名と承認

- ・前期に引き続き、安成委員が委員長に選出された。
- ・安成委員長より、副委員長に杉原委員、幹事に江守委員と蟹江委員が指名され、承認された。

4. 委員会の役割について

- ・安成委員長より、資料 4 「FE の推進と連携に関する委員会 24 期に取り組むべき課題について (案)」に基づき、委員会の役割、取り組むべき課題等について説明が行われ、その後意見交換が行われた。
- ・本委員会の設置期間を第 24 期末まで延長することを委員会として合意した。

5. FE の国内外の動向について

- ・安成委員長より、資料 5 「FE に関する国際動向概要」に基づき、FE の国際動向について説明が行われた。

【分科会の設置について】

- ・追加資料 1 に基づき、武内委員より、「フューチャーアース国内連携分科会」の設置について、追加資料 2 に基づき、氷見山委員より、「持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会」の設置について説明が行われた。
- ・両分科会の設置について、承認された。

【委員からの報告】

- ・追加資料 3 に基づき、三枝委員より関連する分科会（環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会）の設置について説明が行われた。
- ・追加資料 6 について、谷口委員より「地球環境変化研究の新たな統合」企画について説明が行われた。

- ・花木委員より、追加資料4に基づき、World Science Forum 2017 におけるFE 関連セッション企画について報告が行われた。
- ・近藤委員より、追加資料6に基づき、千葉大学FE シンポジウムについて紹介が行われた。
- ・その後、学術会議内での情報共有やSDGsとの関連、transdisciplinarity 関連の勉強会を今後もエンカレッジしていくこと、WSSF の開催等について、報告・意見交換が行われた。
- ・次回は5月頃開催。